

平成28年度 第8回政策推進会議報告

日 時 8月3日 9時30分～10時47分

場 所 4-1会議室

出席者 22人

1 平成28年度普通交付税及び臨時財政対策債の概要について

企画財政局長から資料に基づき報告。

2 尼崎市文化ビジョンの策定にかかる「基本情報」及び「政策形成プロセス計画書」の公表について

企画財政局長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

- ・基本情報の「問題点、課題」において、現行ビジョンが総合計画やシティプロモーション推進指針との整合性が取れていないと記載されているが、具体的にはどのような事象が生じているのか。

現行ビジョンは、生活全般に係る文化の捉え方をしており、かなり広範囲に渡っている。全てやり遂げるには多大な財政支出を伴うことになるため、生活全般に係る文化という考え方も踏襲しつつ、現実には即した形で整理を行うものである。

- ・現行のビジョンが指針として成り立っているのであれば、読むだけで分かるが、庁内会議の中等でも読んだこともない人もおり、現行ビジョンを直すことも必要だが、改めて文化を庁内全体でどう捉えながら次に進めていかなければならないタイミングであると思う。文化とは風土や尼崎らしさということだと捉えていただき、改めて取組を考えていただきたい。

(市長) ビジョンにするか、振興計画にするか、あるいは、法の制定に伴い文化振興を条例化している自治体もあるため、本市もそうするか検討中である。長く引き継いでいくことで文化が育まれるため、この中には方向性や重視するポイント等、尼崎らしさなどの理念を共有するツールとして盛り込み、これを羅針盤としてしっかり意識してほしい。高齢者の質の高い生きがいのある生活や、子どもたちの未来に向けた様々な投資になるような、ひと咲きまち咲きあまがさきに欠かせない分野である。改めて多くの人たちと思いを共有しながら進めていきたい。

3 「尼崎市職員の障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」の策定について

健康福祉局長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

- (市長) これをきっかけに改めて研修等、具体的な取組を進めていきたい。また、事業者は努力義務であるが、委託事業者については市の受託者として同じ振る舞いをしてもらえるよう、私たちが発注者として丁寧な対応をしていかなければならない。

4 その他

- ・企画財政局長から、尼崎市市制 100 周年記念事業スケジュール（8・9月）について説明。
- ・市民協働局長から、みんなのサマーセミナーについて説明。
- ・経済環境局長から、尼崎市市制 100 周年記念事業 あまがさき産業フェア 2016 について説明。
- ・教育長から、市立尼崎高校 甲子園出場について説明。

以 上